



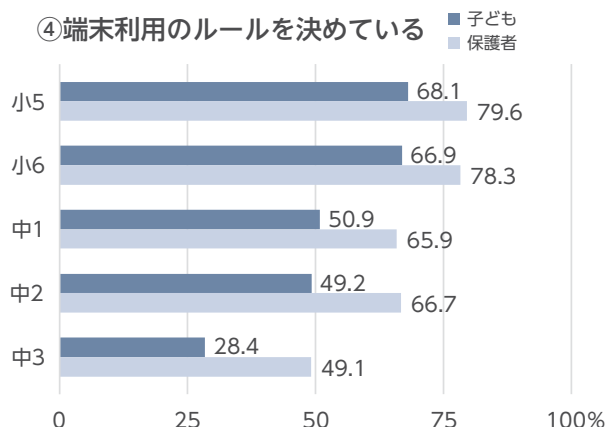
親子で「ルール決めてる」？

端末の利用について、親子でルールを決めていると回答した子どもは、小学5・6年が約70%、中学1・2年が約50%、3年が約30%。学年が進むにつれて少なくなっています。

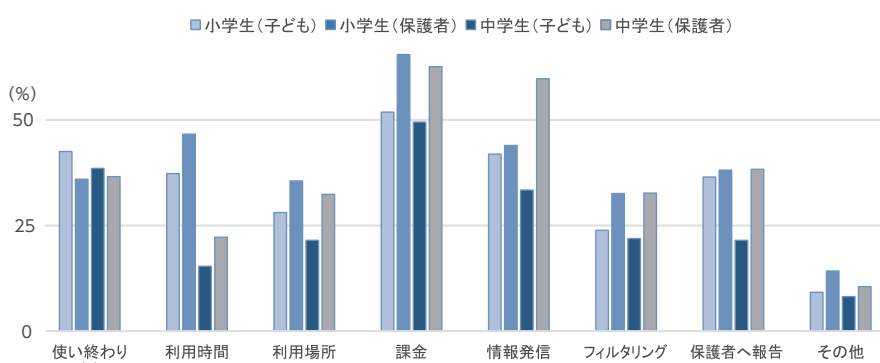
同じ質問を保護者にとすると、ルールを決めていると回答した数が子どもより高い結果になりました。そして、保護者の約80%が、「決めたルールをほぼ守っている」と答えた結果も出ています。



④ 端末利用のルールを決めている



⑤ 利用ルールの内容 (複数回答)



- ルールで多いのは
- ① お金の使い方
- ② 使用時間のこと
- ③ 情報発信のこと



利用ルールの内容について、年齢や家庭によってさまざまですが、インターネットを賢く利用できる子どもになってほしいという願いが感じられます。

ルールの認識 親子でズレ？

利用ルールの結果を見ると、保護者はルールを決めているつもりでも、子どもはルールを決めていないと思っている場合がありそうです。学年が上がってルールを見直すときなど、親子で意識を共有しましょう。

渡す前にフィルタリングを！

お子さんに機器を持たせる前に、フィルタリングやウイルス対策を設定しましょう。

他人が傷つくような言葉や写真・動画・個人情報掲載しない など

課金はしない など

使い終わり時刻で多いのは
小学5・6年生 午後9時
中学1・2年生 午後10時
中学3年 午後11時

家族で考える お子さんの成長に合わせた ルールを

お子さんにインターネット端末を持たせるときは「なぜ必要か」「どのように使うのか」を、まずお子さんと一緒に考えてください。そしてどんな使い方をしているか、保護者の見守りとコミュニケーションが必要です。

「ルールを決める」ことは、子どもが安全にインターネットを楽しむためのひとつの方法です。ルールを決めるときは、家庭で話し合い、一緒にインターネットへの理解を深め、お子さんの成長に合わせて決めてあげましょう。

- 規則正しい生活習慣を大切にすること
- インターネットの便利な点、危険な点を認識すること
- 端末を利用するときも公共マナーを守ること

青少年センターでは、出前講座「インターネットの危険から子どもを守ろう」を実施しています。ぜひご利用ください。